

暮らしを楽しく快適にするリフォームマガジン

DAIKEN
REFORM
MAGAZINE

ダイケンリフォームマガジン



愛猫がリラックスできる部屋！ おしゃれで多彩な猫 用家具が運動不足を解消

自宅で過ごす機会が増えたことにより、ますます猫ブームに拍車がかかっています。猫は室内で飼いやすいというのがその理由で、実際に自分も飼っているという人も多いと思いますが、果たして猫にとって快適な環境を用意できているでしょうか？そこで今回は、家族の一員である愛猫がストレスを溜めずに生き活きと過ごせる空間づくりと、それを実現させてくれる猫用家具について紹介します。

あなたの愛猫 ストレスや運動不足を解消できていますか？



現在、世界中で飼われている猫は種類も実に様々ですが、分類上はすべて「イエネコ」に属します。そして、そのイエネコの祖先は現在も中東の砂漠などに生息するリビアママネコだと考えられています。

イエネコには野生のリビアママネコの習性が引き継がれています。かわいい愛猫にできるだけストレスを与えないため、猫の習性を知っておきましょう。

・ **猫は高い所が好き**

祖先のリビアママネコが木の上など見晴らしの良い場所を好んでいたため、周囲を見渡せる高い場所を好みます。

・ **猫は狭い所が好き**

警戒心が強いいため、狭くて安心できる場所や身を隠せる場所があると安心します。

・ **猫は探索が好き**

好奇心旺盛で部屋のあちこちを探索したりパトロールしたりする習性があります。

室内で猫を飼う際には、できるだけ上記のような猫の本能や習性に配慮して、ストレスが溜まらない空間づくりをしたいところです。

愛猫がもっと家を好きになる！ 部屋中が猫の散歩コースに

室内飼いの猫に楽しく暮らしてもらうため、お部屋の中に猫の散歩コースをつくるというのはいかがでしょうか。ただ歩くだけでなく上下に移動できるルートを確認するのが、猫の本能を満たすポイントです。

DAIKEN では多彩な猫用家具をラインアップしており、その中のひとつ『ねこルート』を使うと、お部屋の壁にキャットウォークを設置できます。表面には滑りに配慮されたシートが使用されていて、多頭飼いをされているお宅でも猫同士がすれ違える十分な通路幅が確保できます。

『ねこルート』の途中には、猫の隠れ場所となる『ねこボックス』を設置することをおすすめします。顔を出せる丸い覗き窓がついているので、室内を見渡しながらかんたんに休憩できるスポットになります。



さらに『ねこルート』への移動手段として、『ねこステップ』や『ねこシェルフ』と一緒に設置するのもおすすめです。

『ねこステップ』は壁面に直接設置する階段状の棚板で、室内で上下運動ができるので、猫の運動不足やストレス解消につながります。詳細は別記事をご参照ください。

⇒[高い所が大好きな猫のストレス・運動不足を解消できる『ねこステップ』とは？](#)

『ねこシェルフ』は、猫の階段と収納家具を合体させた画期的な製品です。棚板に丸い通り穴を設置して猫がジャングルジムのように遊んだり、フラップ扉のついた場所に隠れたり、様々な遊び方でストレスを発散できるように工夫されています。



猫の居場所と収納を組み合わせた商品には、他にも『MISEL ねこ用カウンター』があります。

滑りに配慮したシートが採用されており、お部屋の採光窓のすぐ下に設置すると、猫が気分良くひなたぼっこできる憩いの空間が誕生します。



これらの猫用家具を、室内壁の2面以上を利用して設置することで、猫が立体的な空間の広がりを感じて大喜びする散歩コースが出来ます。

毎日家の中を自由にパトロールしてもらうことで室内飼いの猫にありがちな運動不足も解消でき、愛猫が楽しんでいる姿を眺めることで人も楽しくなれる、猫好きにはたまらない幸せ空間になります。



もし、自宅にまだ小さな子猫や高齢の猫、障害を持っている猫などがいる場合は、あまり高いところに登れないように設置位置や高さなどを調整しましょう。

大切なわが家の猫に合わせて自由にプランニングできるのも、市販のキャットタワーなどにはない猫用家具の大きなメリットです。

猫も人も心地良く暮らせる空間づくり



猫が好む部屋をプランニングする際は、人も快適に暮らせるように配慮したいところです。

外出先から帰宅した際に、猫が不意に外に飛び出してしまうないように、玄関前の廊下に『ねこゲート』を設置しておくで安心です。猫の頭が入らない間隔で配置された開放感のある格子状のデザインになっていて、猫が扉を開けてしまう危険がないようにレバーハンドルは取り付けられておらず、扉には両側サムターン錠が標準装備されています。

また、猫の臭いが気になる場合は、調湿・消臭機能付きの天井材『クリアトーン 12SⅡ』もおすすめです。

吸音性能も併せ持っているので、鳴き声が響くのを抑えてくれるほか、調湿・消臭機能で人も気持ち良く暮らせる空間が創り出せます。



さらに、猫の吐き戻しなどにも配慮した汚れに強い床材『ワンラブフロアⅣ』も、部屋を清潔に保つのに便利です。

防音仕様でマンション向けの『ワンラブオトユカ45Ⅳ』や、現状の床材の上に貼れる薄型の『ワンパークフロアスリムⅣ』など、豊富なラインアップをご用意しています。



このように DAIKEN では猫の習性を考慮した多彩な猫関連アイテムを発売しています。猫も人も心地良く暮らせる環境づくりに、ぜひご活用ください。今回紹介したアイテムについてはカタログ「ペットと暮らす」にすべて掲載されています。

DAIKEN のカタログ「ペットと暮らす」では、ペット向けの建材と共に、ペットとの暮らしを豊かにする様々なアイデアをご紹介します。

カタログにはスマホやタブレットを使って楽しめる AR 機能も搭載！ カタログ上の可愛い画像が動き出したり、気になる製品の実物大モデルを AR 機能で自分の部屋に合成したりして設置イメージを確認することもできますので、ぜひ一度お試しください。



※AR 機能の使い方は、カタログ「ペットと暮らす 2020-21」の 71~72 ページをご参照ください。



【DAIKEN リフォームマガジン 2020年11月号掲載】